

2025年6月5日

グリーンボンドを含む公募社債の発行条件決定について

この度、当社は、新たに発行するグリーンボンドを含む公募社債の条件を、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせします。

このうちグリーンボンドによる調達資金は、当社グループが「JR貨物グループ長期ビジョン2030」に掲げる「グリーン社会の実現」や「物流生産性の向上」の取組みの中で、当社グリーンボンド・フレームワークに則り、環境改善効果の高いプロジェクトに充当されます。

当社グループは、将来につながる成長・戦略投資を積極的に推進し、貨物鉄道輸送が持つ環境特性と労働生産性に優れた輸送モードとしての特性を最大限発揮することで、2050年カーボンニュートラルやSDGsの実現に貢献します。

1. 発行条件決定日

2025年6月5日

2. 発行概要

社債名称	日本貨物鉄道株式会社第7回社債 (一般担保付)	日本貨物鉄道株式会社第8回社債 (一般担保付) (グリーンボンド)
発行年限	10年	20年
発行総額	50億円	50億円
利率	年 1.854%	年 2.757%
払込期日	2025年6月11日	2025年6月11日
償還期限	2035年6月11日	2045年6月9日
資金使途	設備資金ならびに借入金返済資金	仙台貨物ターミナル駅移転工事、貨物駅等改良工事、運行系システムの更新、フレシア天王寺新設にかかる設備資金及びリファイナンス資金
第三者評価機関	-	株式会社日本格付研究所 (JCR)
主幹事証券会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 (事務主幹事)、みずほ証券株式会社、野村証券株式会社、大和証券株式会社	
社債格付	株式会社格付投資情報センター (R&I) 株式会社日本格付研究所 (JCR)	AA- AA

3. グリーンボンドの資金使途について

本グリーンボンドにて調達した資金は、主に以下の施策及びリファイナンス資金に充当いたします。

■ 運行系システムの更新

運転支援システム「PRANETS」の更新を行います。

運転士に徐行区間の予告や制限速度注意喚起等を行う「運転支援機能」と、GNSSにより測位される列車の位置情報等を収集し、鉄道コンテナ輸送の総合管理システム「IT-FRENS」等に位置情報、遅れ時分等の提供を行う「列車位置情報送信機能」を持つシステムです。

現行機能に加え、列車遅延時、迂回運転時の運転支援・位置情報送信機能の追加を行い、安全性の向上を図ります。



PRANETS 端末

■ 貨物駅等改良工事

全国の貨物駅・機関区等で改良工事を行います。

このうち新南陽駅（山口県）では、コンテナホーム拡張、代行トラック駐車場整備等により、折り返し列車・代行トラックの受入能力を拡大し、災害時の BCP 対策を強化します。



新南陽駅改良工事

■フレッシュ天王寺

社宅跡地を開発し、賃貸マンションを新設します。

省エネ性能の向上および太陽光発電設備の設置により、各住戸ごとのBELS評価レベル5以上を取得しています。



フレッシュ天王寺 完成イメージ

(参考)

・グリーンボンドについて

当社ホームページの「グリーンボンド」ページも併せてご覧ください。

https://www.jrfreight.co.jp/ir_sustainability/greenbond